

家庭学習の時間割 (例)

1週間の家庭学習「時間割」(例) ※小学5年生の例

児童・生徒に対して、次のような「時間割」により、家庭学習の進め方を示す。

曜	8:30~9:00	9:00~10:00	10:00~11:00	11:00~12:00	12:00~13:00	13:00~14:00	14:00~15:00
月	朝の体操	算数 (コンテンツ)		図画工作 (学校の宿題)	昼食・昼休み	読書タイム	理科 (学校の宿題)
火		算数 (学校の宿題)		社会 (コンテンツ)			体育 (学校の宿題)
水		国語 (学校の宿題)		音楽 (学校の宿題)			算数 (学校の宿題)
木		社会 (学校の宿題)		道徳 (コンテンツ)			国語 (学校の宿題)
金		理科 (コンテンツ)		家庭 (学校の宿題)			外国語 (学校の宿題)

※空いている時間は、家の手伝いや簡単な運動等を行う。

学習コンテンツを活用した「1単位時間の家庭学習スタイル」 ※家庭学習例(1)をもとに

①動画を見る → ②問題に取り組む → ③答え合わせをする → ④見直しをする → ⑤まとめをする

	①	②	③	④	⑤	
	動画の説明文を読み、動画の内容を大まかに理解する。	動画を見る。 分からなかったことがあったときは、教科書を見て確かめたり、動画を改めて見直したりする。	「東京ベーシック・ドリル」などのドリル教材の問題に取り組む。	答え合わせをし、間違えた問題は正しい答えを赤で書く。	間違えた問題は、教科書を見たり動画を見直したりして、なぜそのような答えなのかを理解する。 理解できない問題は、付せんを貼り、臨時休業終了後に先生に聞く。	ドリル教材の空いているところに、動画を見た感想や気付いたことを記入する
(例)	5分	5分	10分	15分	5分	10分